

テーマ：喜んで与える者としてますます成長していく

○喜んで与える人へと成長する：六つの動機

5. 喜んで与える人は福音への_____と_____を証明する(13-14)

●歴史的背景：ユダヤ人と異邦人

▶信仰者の“一致”を望んでおられたイエス様(cf. ヨハネ 17:20-21)

「わたしは、ただこの人々のためだけでなく、彼らのことばによってわたしを信じる人々のためにもお願いします。それは、父よ、あなたがわたしにおられ、わたしがあなたにるように、彼らがみな一つとなるためです。…」

▶しかし、ユダヤ人と異邦人との間には問題が絶えない…一体なぜ？

※創世記 12:3

「あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」

※ヨナ(ヨナ 4:1-2)

「ところが、このことはヨナを非常に不愉快にさせた。ヨナは怒って、主に祈って言った。「ああ、主よ。私がまだ国にいたときに、このことを申し上げたではありませんか。それで、私は初めタルシシュへのがれようとしたのです。私は、あなたが情け深くあわれみ深い神であり、怒るのにおそく、恵み豊かであり、わざわざを思い直されることを知っていたからです。」

※ペテロとコルネリオ(cf. 使徒 10:15)

「神がきよめた物を、きよくないと言ってはならない。」

使徒 11:1-3

「さて、使徒たちやユダヤにいる兄弟たちは、異邦人たちも神のみことばを受け入れた、ということを知った。そこで、ペテロがエルサレムに上ったとき、割礼を受けた者たちは、彼を非難して、「あなたは割礼のない人々のところに行って、彼らといっしょに食事をした」と言った。」

使徒 11:17-18

「私たちが主イエス・キリストを信じたとき、神が私たちに下さったのと同じ賜物を、彼らにもお授けになったのなら、どうして私などが神のなさることを妨げることができませんか。」 「人々はこれを聞いて沈黙し、「それでは、神は、いのちに至る悔い改めを異邦人にもお与えになったのだ。」と言って、神をほめたたえた。」

※エルサレム公会議(使徒 15:8-9, 11)

「人の心の中を知っておられる神は、私たちに与えられたと同じように異邦人にも聖霊を与えて、彼らのためのあかしをし、私たちと彼らとに何の差別もつけず、彼らの心を信仰によってきよめてくださったのです。…私たちが主イエスの恵みによって救われたことを私たちは信じていますが、あの人たちもそうなのです。」

●二つの大切な言葉(13-14)

1) 「従順」(13)

※ヤコブ 2:14-17

「私の兄弟たち。だれかが自分には信仰があると言っても、その人に行いがないなら、何の役に立ちましょう。そのような信仰がその人を救うことができるでしょうか。もし、兄弟また姉妹のだれかが、着る物がなく、また、毎日の食べ物にもこと欠いているようなときに、あなたがたのうちだれかが、その人たちに、「安心して行きなさい。暖かになり、十分に食べなさい」と言っても、もしからだに必要な物を与えないなら、何の役に立つでしょう。それと同じように、信仰も、もし行いがなかったなら、それだけでは、死んだものです。」

2) 「慕うようになる」(14)

※ピリピ 1:8

「私が、キリスト・イエスの愛の心をもって、どんなにあなたがたすべてを慕っているか、そのあかしをしてくださるのは神です。」

※1 ペテロ 2:2

「生まれたばかりの乳飲み子のように、純粋な、みことばの乳を慕い求めなさい。それによって成長し、救いを得るためです。」

6. 喜んで与える人は_____へと人々を導く(15)

※イザヤ 9:6

「ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。…」

※ヨハネ 3:16

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」

※1 ヨハネ 4:9-10

「神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちに、いのちを得させてくださいました。ここに、神の愛が私たちに示されたのです。私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、なだめの供え物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。」

※2 コリント 8:9

「あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。すなわち、主は富んでおられたのに、あなたがたのために貧しくなられました。それは、あなたがたが、キリストの貧しさによって富む者となるためです。」

※ヘブル 2:17

「そういうわけで、神のことについて、あわれみ深い、忠実な大祭司となるため、主はすべての点で兄弟たちと同じようにならなければなりません。それは民の罪のために、なだめがなされるためなのです。」

○まとめ

※ローマ 15:26

「それは、マケドニヤとアカヤでは、喜んでエルサレムの聖徒たちの中の貧しい人たちのために献金することにしたからです。」